2018 年 10 月 1 日

報道関係各位

# 株式会社ソラスト、株式会社チャーム・ケア・コーポレーションの介護付有料老人ホーム 2 施設を譲受

**株式会社ソラスト（本社：東京都港区、代表取締役社長：石川　泰彦、以下「ソラスト」）は、関西及び関東において施設系介護サービスを展開する株式会社チャーム・ケア・コーポレーション（本社：大阪市北区、代表取締役社長：下村　隆彦、以下「チャーム・ケア・コーポレーション」）が関西で運営する 2 施設を 10 月 1 日付で譲り受けたと発表しました。**

ソラストの介護事業は、関東・関西圏、名古屋地区を中心に、全国で 357※の事業所を運営しています。また、急速に高まる高齢化社会のニーズに応えるため、「自立支援と地域トータルケア」を理念に掲げています。

具体的には、身体機能の維持向上を重視したサービスを充実するとともに、高齢者の様々なニーズに対応するため、1 つの介護行政区（市・群・東京 23 区）を 1 エリアと定義し、2030 年までに介護サービスを行うエリアを現状の 3 倍以上にあたる 300 エリアに拡大するとともに、全てのエリアで訪問介護、通所介護、居宅介護支援、グループホーム、有料老人ホーム他の施設を各 1 事業所以上運営することを目指しています。この実現のため、エリア内で提供できるサービスの充実と対象エリアの拡大を、スピード感をもって進めています。

チャーム・ケア・コーポレーションは、アッパーミドル～富裕層をターゲットに据えた、高価格帯ホームの新ブランド『チャームプレミア』の強化を進めつつ、2018 年 6 月期には首都圏で 3 ホーム、近畿圏で 5 ホームを新規開設するなど、積極的な事業展開を行っています。

今回ソラストが事業を譲り受けるのは、「チャーム守口おおくぼ」、「チャーム河内長野」の 2 施設となります。いずれもチャーム・ケア・コーポレーションのベーシックな有料老人ホームブランド「チャーム」シリーズの施設であり、中間層のご入居者様を対象とした大阪府内の介護付有料老人ホームです。

今回の事業譲受によって、2 施設が所在する地域には、ソラストが展開する通所介護や訪問介護といった在宅系サービスに、施設系サービスが加わることになります。これにより、年齢とともに顕在化する高齢者の様々なニーズに応えることが可能となり、ソラストが標榜する地域トータルケアの実現に一歩前進します。

※連結。2018 年 8 月末現在

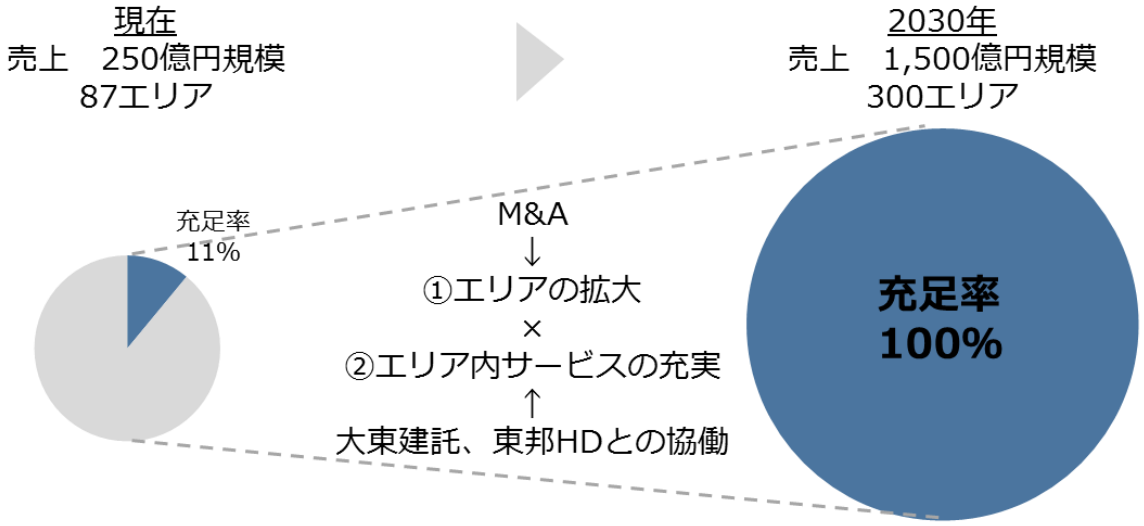
＜参考 1＞施設の概要

| | チャーム守口おおくぼ | チャーム河内長野 |
|---|---|---|
| 所在地 | 大阪府守口市大久保町 1-18-10 | 大阪府河内長野市末広町 2-35 |
| 施設形態 | 介護付有料老人ホーム | 介護付有料老人ホーム |
| 開設時期 | 2005 年 12 月 | 2007 年 9 月 |
| 定員 | 43 名 | 56 名 |

※10 月 1 日より、施設名称はそれぞれ「ソラスト守口おおくぼ」、「ソラスト河内長野」となります。

＜参考 2＞ソラストが目指す地域トータルケア

■ 当社では、市、区、町などの行政区やそれをさらに細分化した地域を「エリア」と定め、同一エリア内で訪問介護、通所介護、居宅介護支援、グループホーム、有料老人ホーム等をそれぞれ 1 つ以上配置することを目指しています。それによって、その地域の高齢者の様々な介護ニーズに応えられる「地域トータルケア」の体制を確立します。現時点のエリア数は 87、その内すべての介護サービスを有しているエリアは 11%です。今後、エリアの数の拡大と充足率の向上を目指していきます。




以上

**― 報道関係者のお問い合わせ先 ―**

**株式会社ソラスト　情報・コミュニケーション企画部　広報室**

**［TEL］ 03-3450-2724（直通）　［Email］ koho@solasto.co.jp**

**株式会社ソラスト（旧社名：株式会社日本医療事務センター）**
1965 年に日本初の医療事務教育機関として創業し、2015 年 10 月に創業 50 周年を迎えました。2016 年 6 月 29 日に東証 1 部上場［6197］。
約 2 万 5 千人の社員を擁するソラストは、全国の医療機関から医療事務を受託する「医療関連受託サービス」をはじめ、首都圏、関西圏、名古屋地区で訪問介護や通所介護などの在宅系サービスと有料老人ホームやグループホームなどの入居系サービスをトータルに提供する「介護サービス」、東京都認証保育を中心とした「保育サービス」を展開しています。
2018 年 3 月期の売上高は 743 億円。
◇ **WEB サイト** https://www.solasto.co.jp/